ご好評につき**再取組です**　世界の旅行通の憧れの国・ジョージアを堪能します！

生活クラブスタッフ提案の旅　伊藤 望 企画

帰路、飛行機乗継地のイスタンブールでミニ観光予定！

日本語ガイド付！　イヤホンガイド付

首都トビリシ毎年恒例の「ニュー・ワイン祭」に参加して各地の新酒の地ワインを飲み較べ！

世界最古のワイン産地・ジョージアを訪ね、ワイン祭と豊かな自然と文化・歴史・食を堪能する 8日間

昨年、初取組し大好評をいただいた**「ジョージア」**ツアーですが、前回ご参加できなかった方からのご要望もあり再取組しました！　今回は首都トビリシの**登山電車(フェニキュラ)**で登って行く景色の良い公園で毎年開催される恒例の**「ニュー・ワイン祭」**にも参加して、国内各地から集まる**新酒の地ワイン**試飲や**ハンドクラフト製品**を楽しみます！　**カフカス(コーカサス)地方**の国**「ジョージア」**は1991年に旧ソ連から独立、日本では2015年4月に国会決議を経て法律改正されるまでは**「グルジア」**と呼ばれていたのでその名称の方が耳に馴染んでいる方も多いと思いますが、そもそも国名の現地での呼称は**「サカルトヴェロ」**で、英語名がジョージア、ロシア語名がグルジアであり、日本の国名**「ニッポン」**を英語名では**「ジャパン」**と呼ぶのと同様です。黒海の東岸沿いでカフカス山脈の南麓に位置し、山がちな自然あふれる**北海道の8割程度の国土**にやはり**北海道の8割程度の人口400万人**が住んでいる小国ですが、古来から数多くの民族が行き交う交通の要衝であり、幾度もの他民族支配にさらされながらも**キリスト教(ジョージア正教)**信仰をはじめとする伝統文化を守り通してきました。また温暖な気候を利用した**ワイン生産の盛んな国**としても知られ、その**歴史は8000年以上**前にも遡り**"世界最古のワイン産地"**として名を馳せています。風光明媚な景観に恵まれた温暖な気候、世界に名を馳せるワイン産地、美味しい料理、そして**ヨーロッパでは比較的物価が安い**ことから今では世界的観光地、山岳リゾートとして急成長を遂げ、世界中からの観光客で大賑わいとなっています。また**「ジョージア料理」**は**"日本人の口に最も合う料理"**のひとつとも言われ、数年前にある有名全国チェーン店がメニューに取り入れたことで話題になった**「シュクメルリ」**(鶏肉をガーリック・クリームソースで煮込んだ郷土料理)や、ジョージア風小籠包(水餃子)の**「ヒンカリ」**、豚肉とジャガイモ料理の**「オジャクリ」**、楕円形の平たいパンの中に肉や野菜を入れて焼き上げ、生卵とバターを乗せてたっぷりのチーズと混ぜながらいただき、**"国民食"**とも言われる**「ハチャプリ」**等の多数の人気メニューがあり、ツアーでは**地元民家を訪問**して**家庭料理を一緒に作って昼食**にいただく予定です。(※ジョージア料理は香菜(パクチー)を多く使うことでも有名なので、苦手な方はご注意ください。)　またもちろん人気の**ワイナリー**を訪問して**ジョージアワインの試飲**もいたします。羽田からの飛行機は信頼と人気の**「ターキッシュエアラインズ」**を使用し、また帰路の飛行機乗継地**イスタンブール**では乗継時間が7時間ほどあるため**「ミニ観光」**も予定しています。羽田から添乗員も同行しますのでお一人様でも安心してご参加いただけます。

祭を彩るジョージアワインの数々です！

賑わうジョージア・ワイン祭りの様子

ジョージアの"国民食"「ハチャプリ」

首都トビリシ

人口110万人、ジョージア東部に位置し、6世紀に古都ムツヘタから遷都されて以来の歴史ある都で、かの**マルコ・ポーロ**が"絵に描いたように美しい"と称えたと伝わっています。市内観光・散策、**ケーブルカー**に乗車して絶景の**「ナリカラ要塞」**見学、国立博物館見学、旧市街(教会・シナゴーグ等)散策、**ファーマーズ・マーケット**見学等をし、さらに毎年恒例の**「ニュー・ワイン祭」**にも参加して新酒ワインを試飲する予定です。また今回は**フリータイム**も設けていますので、**コンパクトで治安の良さには定評**ある**トビリシ市内街歩き**や買い物、食事等を各自にてお楽しみいただけます！

アナヌリ教会

古都ムツヘタ

トビリシの北郊外15kmにあり、紀元前3世紀～紀元5世紀まで古代**イベリア王国の首都**として栄え、ジョージアにとっては**特別な地**となっています。**ムツヘタの丘**に建つ絶景の世界遺産**「ジュワリ(ジュヴァリ)修道院」**や**「スヴェティ・ツホヴェリ大聖堂」**、また絶景で有名な**「ジョージア軍用道路」**を北上した**「アナヌリ」**にある湖畔の**「アナヌリ教会」(巨大な十字架**が彫られた**要塞)**等を訪問・見学する予定です。

世界遺産 ムツヘタのスヴェティツホヴェリ教会

絶景のジョージア軍用道路

ステパンツミンダ(旧名カズベキ)

トビリシから北へ160km、**文豪プーシキン**が**「雲に支えられ空中に浮かんでいるようだ」**と例えた、標高1740mの地から望む**カフカス山脈の絶景**で知られる山間の村です。こちらには1泊して有名な絶景はもちろん、通常は1時間30分ほど山道を登って行く山の上の**「ゲルゲティ三位一体教会(ツミンダ・サメバ教会)」**等を今回は特別に**4WD車をチャーター**して分乗して見学・散策します。また**「十字架峠」**にも立ち寄ります。

シグナギ

トビリシの東120km、**ワイン醸造で有名**な東部**カヘティ地方**にあり、山の上に開けた小さな可愛らしい街並みから**「天空の町」**と言われ、また近年は風光明媚なことから**結婚式のメッカ**となっていて、地元では**「愛の町」**と広く称されるようになりました。名産の**ワイナリー巡り&ワイン試飲**やブドウ畑見学のほか、山の上からの絶景観賞、城壁見学、歴史ある**ボドベ修道院**等、見どころには事欠きません。また**民家訪問**をして**家庭料理作り体験**(ジョージア風餃子・**ヒンカリ**、**伝統パン焼き**等)もする予定です。

地元の方の指導でパン焼き体験！

伝統料理ヒンカリ(水餃子)作り

ジョージアワインの特徴

8000年の歴史を誇るジョージアワインは現在、世界のソムリエや専門家から注目されていますが、それは**「クヴェヴリ」**と呼ばれる**独自の醸造法**にあります。**「クヴェヴリ」**とは元々、卵型をした素焼きの**粘土製土器**のことで、伝統製法ではこのクヴェヴリを使い、すべて**職人の手作業で、年中一定の低温下で発酵・貯蔵・熟成**を行ないます。たいへん**手間暇のかかる伝統製法**ですが、ブドウ生産・ワイン醸造に**適した気候・風土(テロワール)**も相まって低価格ながら良質でとても美味しいワインが出来上がり、その素晴らしさから2013年、**ユネスコの無形文化遺産**に登録されました。その他に特徴的なワインとして、白ワインを果皮・種と一緒に発酵させた、やや琥珀がかった**「オレンジワイン(アンバーワイン)」**も有名です。

ワインを発酵・熟成させる素焼きの土器「クヴェヴリ」

■添乗員／同行します　■食事／朝食5回、昼食5回、夕食5回
■交通機関／ターキッシュ エアラインズ
(※ANAと同じ「スターアライアンス」加盟)

◆現地気候

参考(5月)	平均最高気温	平均最低気温	月間降雨日数	月間平均降水量
トビリシ	23.1℃	12.4℃	10日	78mm
東京	23.6℃	14.6℃	10日	140mm

ご注意　日本国籍者の観光目的の**ジョージア入国**に**査証は必要ありません。**ただし、入国時パスポートの**残存有効期間が6ヶ月以上**あり、**海外旅行保険に加入**していることが条件となります。

"世界で一番天国に近い教会"と称されるカズベキのゲルゲティ三位一体教会(ツミンダ・サメバ教会)

5泊8日

旅行期間	2024年5月9日(木)～5月16日(木) ※日本との時差－5時間　日の出／日没時刻(トビリシ):5:40／20:15頃
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) 488,000円 ※1名様1室 追加代金(5泊分):75,000円 ※ビジネスクラスをご希望の方はツアー申込みと同時にご相談下さい
募集人員	15名様(最少催行人員8名様)
宿泊ホテル	【1・2泊目】**トビリシ:ブリム・ホテル**(洋室〈ツイン〉) ※トビリシ旧市街近く、観光スポットの多い好立地のクラシカルな4つ星ホテルです 【3泊目】**カズベキ(ステパンツミンダ):ルームズ・ホテル**(洋室〈ツイン〉) ※カフカス山脈を目の前に望む絶景のデザインホテルです 【4・5泊目】**トビリシ:コートヤード・バイ・マリオット**(洋室〈ツイン〉) ※トビリシ旧市街の中心に位置する人気の4つ星ホテルです ※3人部屋はありません。またカズベキのホテルにバスタブはありません。
国際線利用のための諸経費	132,150円(2/2現在) 燃油サーチャージ・現地空港諸税・航空会社諸費用計128,200円、羽田空港施設使用料・保安料2,950円、国際観光旅客税1,000円

1	夜：羽田空港19:30集合・21:55発、ターキッシュ エアラインズにて空路、トルコ・イスタンブール空港へ 食事:朝×・昼×・夕✈【機中泊】
2	朝：イスタンブールで飛行機を乗り換え、ジョージアの首都トビリシへ 午後:トビリシ空港着。日本語ガイドと合流し、ケーブルカーに乗車して町を一望する「ナリカラ要塞」見学 夕刻:旧市街近くの好立地のクラシカルなホテルにチェックイン後、市内レストランで夕食 食事:朝✈・昼✈・夕○【トビリシ:ブリム・ホテル(泊)】
3	午前:トビリシ旧市街観光(メテヒ教会、シナゴーグ、シオニ教会、時計塔、国立博物館等) 午後:フェニキュラ(登山電車)で景色の良い「ムタツミンダ公園」へ **開催中の「ニュー・ワイン祭」にて国内各地の新酒の地ワイン試飲ならびにハンドクラフト製品等をお楽しみください** 食事:朝○・昼○・夕○【トビリシ:ブリム・ホテル(泊)】
4	終日:トビリシ北郊外15kmの「古都ムツヘタ」へ　世界遺産「ジュワリ(ジュヴァリ)修道院」、「スヴェティ・ツホヴェリ大聖堂」見学 終了後、絶景の「ジョージア軍用道路」を北上しアナヌリへ ジンヴァリ貯水湖畔に建つ「アナヌリ教会」(巨大な十字架が彫られた要塞)見学 終了後、途中、「十字架峠」に立ち寄り、トビリシから北へ160km、標高1740mの絶景の山間の村ステパンツミンダ(旧名カズベキ)へ 着後、晴れていればカフカス山脈を眼前に望む絶景のデザインホテルにチェックイン・夕食 食事:朝○・昼○・夕○【ステパンツミンダ:ルームズ・ホテル(泊)】
5	午前:4WD車に分乗して、通常は1時間30分ほど山道を登って行く山の上の「ゲルゲティ三位一体教会(ツミンダ・サメバ教会)」見学 午後:市内レストランにて昼食後、トビリシへ　着後、旧市街中心の高級ホテルにチェックイン 夕刻:旧市街のワインショップへご案内、その後フリータイム (**※治安の良さでは定評あるトビリシ旧市街です。各自にて買い物、散策、夕食等をお楽しみください**) 食事:朝○・昼○・夕×【トビリシ:コートヤード・バイ・マリオット(泊)】
6	終日:トビリシの東120km、ワイン醸造で有名な東部カヘティ地方の山の上に開けた小さな可愛らしい街並みの「天空の町」、「愛の町」シグナギへ　ワイナリー・ブドウ畑見学・試飲、城壁・ボドベ修道院見学、民家訪問・家庭料理体験・昼食等　終了後、トビリシへ 食事:朝○・昼○・夕○【トビリシ:コートヤード・バイ・マリオット(泊)】
7	午前:朝食後チェックアウトし、市内のファーマーズ・マーケット見学&散策　その後、コーヒーと「ハチャプリ」等のジョージア風カフェランチを取り、トビリシ空港へ 午後:ターキッシュ エアラインズにて空路、イスタンブール空港へ 夜：**イスタンブール着後、乗継時間が7時間ほどあるため、夜間ですが専用バスでイスタンブール市内に出て「ミニ観光」、ならびにカフェ休憩と軽食をいただく予定です** 食事:朝○・昼○・夕○(軽食)【機中泊】
8	早朝:市内観光から空港に戻り、東京行のターキッシュ エアラインズ便に搭乗 夜：19:20頃、羽田空港着予定・解散　食事:朝✈・昼✈・夕×

コース番号:21-8H58-0001